

SAJ ジュニア検定が新しくなりました！

～めざせ！スキーレベルアップ！～

◆ 1. 新しいジュニア検定のポイント

12才以下のみなさまが、スキー技術のレベルアップを分かりやすく確認・体感できるよう、そして意欲を向上できるよう、ジュニアテストに変わる新しい検定がスタートします！

・ジュニア検定として「タイムチャレンジ」と「ターンチャレンジ」の二つに！

2. 二つの新しいチャレンジのご紹介

チャレンジ名	どんな検定？	合格の基準は？
 タイムチャレンジ	ポールのあいだを滑って「タイム」に挑戦！ きめられたコースをどのように滑れば早くゴールできるかを考えましょう	きめられた時間内にゴールできれば合格。
 ターンチャレンジ	ターンの「ただしさ」や「できばえ」に挑戦！ ただしいスキーのあやつり方、ただしい体の使い方を表現しましょう	決められた数だけ「○」をゲットできれば合格。

＊ 3. スーパージュニアの認定

🏆 タイムチャレンジ・ターンチャレンジの両方で1級に合格して、申請すると

「スーパージュニア」に認定されます



「スーパージュニア」＝「バッジテスト1級の受験資格」です！

※昨年の合格者はターンチャレンジ1級合格で認定可。

ジュニア検定タイムチャレンジ星表

斜面検定タイムアレンジ表			
区分	斜面設定・旗門数	評価方法	合格基準タイムの目安
1級	(中斜面) 25本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	39秒
2級	(中斜面) 20本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	38秒
3級	(中斜面) 15本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	34秒
4級	(緩～中斜面) 10本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	28秒
5級	(緩～中斜面) 5本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	18秒
6級	(緩斜面) 3本程度	最大2回滑走し、2回滑走した場合は、タイムの良い方を採用	14秒

ジュニア検定ターンチャレンジ星表

スキー検定ノックマラソン準拠表				
区分	種目	斜面設定・備考	評価方法	合否基準
1級	総合滑降 リズム変化(2回以上)最大2回滑走し2回滑走した場合は、評価の良い方を採用	ナチュラル・中急斜面 約200mパラレルスタンスはワイドスタンスも可内スキーのアウトエッジを使用	パラレルスタンス・リズム変化・斜面対応を◎○△で評価	3項目全て○以上
2級	総合滑降 リズム変化(1回以上)	ナチュラル・中急斜面 約150mパラレルスタンスはワイドスタンスも可	講習内評価:パラレルスタンス・リズム変化・斜面対応を◎○△で評価	3項目全て○以上
3級	①ベーシックパラレルターン(大回り) ②連続ターン(小)&横向き停止	整地・緩～中斜面連続ターンのスタンスはパラレルまたはブルーク可	講習内評価:運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(2種目)	2種目とも○以上
4級	連続ターン(大回り)4回転	整地・緩～中斜面パラレルまたはブルークスタンス可	講習内評価:運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(1種目)	○以上
5級	連続ターン(目印あり)4回転	整地・緩斜面パラレルまたはブルークスタンス可	講習内評価:運動課題とターンサイズの調整力を◎○△で評価(1種目)	○以上
6級	直滑降から停止	整地・緩斜面停止時のスキーの向きは自由	講習内評価:停止技術の運動課題を○△で評価(1種目)	○以上